

# NEWS

## 令和4年度環境保全関係功労者表彰で 中野兼司副会長が環境衛生事業功労者表彰を受賞



左から 愛知県知事 大村秀章氏、中野兼司副会長（(株)東伸サービス）

愛知県では、県民の環境保全意識の高揚を図り、快適な生活環境の保全に資することを目的として、県内の環境の保全に関し顕著な功績のあった団体・個人に対して、その功績をたたえ、本年度は3団体及び28名の方々が表彰されることとなり、「環境の日」（6月5日）を節目と捉えて、令和4年6月6日（月）午後1時15分から午後2時まで、愛知県本庁舎6階正庁において表彰式が開催されました。

当協会からは、長年にわたり環境衛生事業の推進向上に寄与された中野兼司副会長（(株)東伸サービス 代表取締役）が、「環境衛生事業功労」を受賞されました。

「環境衛生事業功労」は、長年にわたり環境衛生事業の推進に尽力し顕著な功績をあげた個人に送られ、愛知県知事はその榮譽を讃えて表彰いたします。

### －受賞のことば－

中野 兼司 氏（株式会社 東伸サービス）

今回、愛知県より「環境衛生事業功労者」を受賞させていただき、誠にありがとうございます。私としましては目の前にある課題に向き合い、気付け

ば長い月日が経ったというのが本音であります。それを評価され、受賞に至ったことに大変恐縮し、感謝致しております。

どの業界でも、「信用」「信頼」が大切であります。振り返れば過去、我々の産廃業界は「信用」「信頼」のイメージが低く、マスコミ等では悪徳産廃業者として、数多く取り上げられた経緯もあります。近い例として、6年前（2016年）に「ダイコー事件」が愛知県で発覚しました。排出事業者責任よりも、処理事業者責任が大きく取り上げられ、今まで積み上げてきた「信用」「信頼」が根底から覆される大きな事件となりました。色々な諸事情や諸問題が多々ある中、愛産協会員の皆様の積極的なボランティア活動により、近隣住民の環境保全解決を早急かつ適正におこなった経緯があったことは、今でも私の記憶に新しくこれからも忘れることはないでしょう。

今後も産廃処理のプロとして愛産協会員の皆様のご協力を得ながら、さらに「信用」「信頼」を深めていきたいと思っておりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。